

## 凡 例

- ・痛み (pain) を表わす言葉について, 「ペインクリニック用語集改訂第3版」を基に「痛み」, 「痛」を主としたが, 一部「疼痛」あるいは「[疼]痛」として表現した. 「cancer pain」については“がん性[疼]痛”と統一した.
- ・オピオイドは, 「オピオイド受容体に親和性を示す化合物の総称」と定義した.
- ・オピオイド鎮痛薬は, 「鎮痛を目的として処方され, 使用されるオピオイド」と定義した.
- ・オピオイド投与による治療等を, “オピオイド治療”と統一した.
- ・薬物名は, 一部を除いて, 日本薬局方に基づく一般名で表記した.
- ・引用文の文言は, 原文のままの掲載を原則とした.